

2016年度 公益社団法人 十和田青年会議所スローガン（案）

# 感謝と絆

～思いやりで彩る、魅力あふれる人と街へ～

## 【基本理念】

愛しい子ども達とこの街のために、感謝のこころとつながりの大切さを胸に  
抱き、誇りをもって行動しよう！美しくあたたかい夢と希望のあかりを灯せば  
明るい未来への道が見えてくる！

## 【基本方針】

- ・ 60周年記念事業
- ・ 地域文化振興の為の事業
- ・ 青少年育成事業
- ・ 人材育成事業
- ・ 地域社会発展の為の事業
- ・ 会員拡大事業

公益社団法人 十和田青年会議所  
2016年度 理事長立候補者所信（案）

2016年度理事長候補者 水尻 和幸

《はじめに》

私は 2011 年に十和田青年会議所へ入会し、青年会議所の運動を通じて活動させていただく機会がある度にたくさんの人との出会い、経験、学びが多くありました。そして私の価値観も大きく変わり、感謝のころとつながりの大切さを深く思うことができました。その思いを力とし、私は地域の大人として、社会を支える青年経済人として、英知と勇気と情熱をもって、すべての人が「この街に生まれてよかった、住んでよかった」と心から思い、より明るい豊かな社会を創造できる運動を目指してまいります。

《創立 60 周年》

2016 年度に十和田青年会議所は創立 60 周年を迎えます。創設以来多くの諸先輩方が地域と連携した運動を展開し続け、歴史と伝統を私たち現役メンバーへ受け継いでくれました。メンバー1人ひとりが 60 周年の意義をしっかりと認識し、結束を高め、未来を見据えた強固な土台を構築して、感謝のころとつながりの大切さを再確認しながら地域への恩返しと、未来への夢をつないでいきたいと思えます。

《人材の育成》

この地域の子供も達が未来に希望を持てるのは、大人が子どもにどんな背中を見せるのかに懸かっていると思えます。大人が他者との繋がりを大切にし、力を合わせ行動する姿を見せることで、子どもの心に人と繋がろうとする意欲が芽生えます。将来を担う子供達の為に私たち青年会議所メンバーは積極的に人とつながり、十和田市のさらなる発展の担い手となる人材として、この愛する故郷が人間性豊かな地域になるよう率先して行動しなければなりません。その為にも、夢と希望あふれる故郷を創造するひとつづくりを目指していきたいと思えます。

《地域社会発展のために》

青年会議所活動の発展には、外部団体や行政機関との協力や協働、公益性の観点からも地域住民の方々の一層の理解が欠かせません。目的は違っても同じ地域で活動する様々な団体との連携は不可欠であります。時代の流れとともに地域社会が要求するものは多様・高度化しており、地域に住んでいる人々の間にもっと強い連帯感を持って市民主導型の地域づくりに努めていかなければなりません。街の発展は自治体だけでも企業だけでも個人だけでも、もちろん私十和田青年会議所だけでも成し得ることはできません。この街の為に活動ができる感謝のころとつながりの大切さを思いながら、新たな価値の発見と魅力の創造ができるよう目指して参ります。

《地域の文化振興のために》

この街の最大の催しの一つ、伝統の「十和田市秋まつり」。そのお祭りの中日を十和田青年会議所は長年運営し、継承してきました。これからもこの地域の文化振興の為、お祭りを通じて地域が一体となって子どもから高齢者までの交流が活発に行われることにより、地域の次世代を担う青少年の育成、そして明るい豊かな社会の実現の為の足掛かりになるよう努めていきたいと思っております。

《青少年の育成》

こどもは地域のたから、未来そのものであります。地域の大人が魅力あるまちの可能性を伝え、夢あふれる地域の活性に力を入れながら、率先して子どもたちを育成していく必要があります。未来に向け挑戦する子どもたちに、積極性と可能性を学びながら将来に踏み出すきっかけをつくり、さらなる明るく豊かなまちを創造できるような体験事業を開催いたします。

《会員拡大》

私たちメンバーは、つながりのある最高の組織になってこの地域を牽引していかなければなりません。先輩方が築き上げたこれまでの運動の成果へ感謝しながら再確認することで組織力を高めるための気づきを得ることができます。メンバー数の減少が著しい現在において会員拡大は最重要課題です。メンバー同志が繋がる機会を増やし、組織の魅力と可能性を高めるためにも、意欲を持って会員拡大を続ける必要があります。全てのメンバーが成長する意気込みを持つことで、新たなメンバーに魅力とその活動の意味合いを伝えることができ、組織全体が魅力溢れるものになるものと思っております。この様な魅力溢れる組織が地域と繋がるためにも私たちの想いを発信していかなければなりません。青年会議所の魅力を地域全体に広めることで会員拡大にも繋げ、時代の変化に柔軟かつ迅速に対応できるように、常に進化し続ける組織を作っていきたいと思っております。

《おわりに》

私は、入会以来青年会議所を通じて本当に多くの方々と出会いがあり、自分の人生に素晴らしい恩恵を授けていただきました。私がこの伝統ある公益社団法人 十和田青年会議所の理事長になった暁には、先輩諸兄並びに会員の皆様のご協力を賜り、重責を担うことを真摯に受け止め、感謝のこころとつながりの大切さを皆で多く共感できるよう、一年間精一杯努力していくことをここに誓い、私の所信とさせていただきます。

2016年度年間事業計画(案)

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会提出期限
						公益事業	その他事業				
お祭り委員会	文化推進事業	第46回十和田市秋まつり 中日「お祭り広場」 プロデュース	十和田市秋まつりの継承と新たな発展を目指し、お祭りを通して地域の文化推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お祭り広場企画、運営</li> <li>・各種会議の開催</li> <li>・有識者会議</li> <li>・第10回十和田囃子競演会</li> <li>・太鼓車コンテスト</li> <li>・薄暮運行</li> <li>・夜間運行</li> <li>・中日「お祭り広場」の運営全体説明</li> </ul>	9月10日(土)	2,820,000		2,400,000		公益事業	6月 常任 (2月常任 部分審議)
	青少年育成事業	職業体験事業	子供が職業体験で学んだ事を通じて働くことの喜びや仕事への意欲を育む。また、各種職業の体験をしてもらい、働く人と直接接すること、知識や技術に触れることを通じて、学ぶこと、働くこと、そして生きることの大切さを感じてもらう	各分野の企業に協力頂き、子供たちに色々な仕事の体験の場を提供する。 十和田市近隣在住の子供を対象に各職業別のブースを設けて実習体験を行う。	5月15日(日)	450,000		288,000		公益事業	2月 常任
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						3,270,000	0	2,688,000			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会提出期限
						公益事業	その他事業				
60周年記念委員会	60周年記念事業	60周年記念事業開催	『当たり前』のことに感謝をし、明るい未来に繋げるキッカケを提供する。	60周年記念事業として、「青少年の明るい未来のために」をテーマとする一般市民公募による市民参加型の記念事業を開催する。	6月5日(日)	2,300,000				公益事業	3月常任
	60周年記念誌作成	公益社団法人十和田青年会議所 60周年記念誌作成	60周年を迎えるにあたり、今までのOBOGの取り組み・地域の皆様の強みに感謝する。 そして、これからの取り組みを記す。	60周年までの軌跡を記す。 2015年度に実施した十和田市の皆様のアンケート結果を記す。 提言書を記す。	10月15日(土)		300,000			その他	6月常任
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						2,300,000	300,000	0			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会提出期限
						公益事業	その他事業				
人材育成委員会	人材育成事業	人材育成を目的とするセミナー事業	JCメンバー及び地域市民の資質向上を図り、人づくり・街づくりへと繋げていく。	JCメンバー及び市民の自己実現の為にライフスキルを学習するセミナーを行う。	4月15日(金)		250,000	190,000	4月例会	その他	1月常任
	JCスクール開催	新入会員を対象とするJCスクール事業	JCのルールやJAYCEEとして求められる知識を学び、組織全体の意識向上を図る。	JAYCEEとして、必要な知識を学びこれからの活動への意識向上を目的としたセミナーを行う。	随時		10,000	10,000		その他	
		JCメンバーを対象とするJCスクール事業	JCメンバーがさらに資質向上をし、リーダーとしてのスキルを身に付ける。	ビジネスマン・リーダーとしての資質向上を図るための研修を行う。	8月19日(金)		150,000		8月例会	その他	5月常任
	60周年式典親睦事業	60周年式典懇親会運営及び県内LOMへのPR活動	創立60周年という記念すべき年を周知すると共に、式典へ参加する方をおもてなしの心で迎える。	青森ブロック及び県内各LOMへの十和田JC創立60周年の周知活動を行う。記念式典後の懇親会の運営を行う。	10月		100,000		10月例会	その他	7月常任
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						0	510,000	200,000			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会提出期限
						公益事業	その他事業				
拡大交流委員会	会員拡大事業	会員拡大のための交流事業	会員拡大を主な目的として、同世代のオブザーバーの方々との交流しながら青年会議所の魅力を発信し、会員増強をはかる。	オブザーバーの方達と交流を深め、青年会議所の活動への魅力を感じてもらい、高の交流会の企画、運営、その他を行う。	3月11日(金)		60,000	60,000	3月例会		12月 常任
		会員拡大事業	会員一丸となって会員拡大を行うことにより組織力の向上と地域社会への貢献を目指す。また60周年に向けて全会員数60人を目指し、本年度目標16名の新入会員を目指す。	・メンバーへの拡大に対する意識徹底のため拡大ツールを拡充。 ・拡大を計画的に進めるために定期的な拡大報告を行う。 ・昨年の拡大手法を活用する。 ・OBや各方面との交流を密にし、情報入手のすそ野を広げる。 ・手法や手段にとらわれないこと、積極的行動をもって拡大運動を展開する。	随時		40,000	40,000		その他	12月 常任
	地域社会発展のための交流事業	地域の方々との交流会	同世代、異業種の方々との交流を深め、互いの情報交換をしながら十和田市や近隣市町村の発展、活性化につながる話題を話し合える場を提供する	JCメンバーや入会対象者の家で不要となったものを持ち寄ってバザー交流会を行う。市民等から得た収益を十和田市に寄付しまちづくりに貢献する。	11月18日(金)		60,000	60,000	11月例会	その他	8月 常任
	青少年育成事業	わんぱく相撲支援	わんぱく相撲を通じて子供たちの成長と友情を育む。	わんぱく相撲十和田場所開催 わんぱく相撲全国大会への支援、引率	LOM大会/6月 全国大会/7月下旬	200,000		120,000		公益事業	3月 常任
	会員交流	会員交流	会員間の結束力や友情を深めることで、当会議所運動をより円滑に推進する。	・会員間をメインとした交流事業の企画・運営、その他。	随時			0		その他	
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						200,000	160,000	280,000			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会提出期限
						公益事業	その他事業				
総務委員会	新年祝賀会	新年祝賀会	来賓、特別会員、関係諸団体への新年のご挨拶を述べ、懇親を深め、一年の活動方針を示す。	・祝賀会は円卓スタイルにて行い、その中で理事長からの挨拶、ご来賓の祝辞を頂戴する。 ・来賓・特別会員、関係諸団体と懇親を深める場とする。	1月15日(金)		240,000	180,000	1月例会	その他	第2回 予定者 会議
	臨時総会	臨時総会	臨時の決議案がある際に開催する。	臨時総会において決議すべき議案が上程された際に開催し、決議を行う。	7月15日(金)		45,000	45,000	7月例会	その他	4月 常任
	60周年記念式典	60周年記念式典	創立60周年の十和田青年会議所を多方面にPRするため。	・十和田青年会議所の56年～59年の歴史を多方面に伝える。	10月14日(金)		350,000	0	10月例会	その他	7月 常任
	卒業式	卒業式	卒業生を賞賛し送り出す。	・卒業式では卒業生のプロフィールを紹介、理事長より卒業証書を贈る。 ・懇親会も実施する。	12月15日(木)		125,000	125,000	12月例会	その他	9月 常任
	特別会員通信作成・発行	特別会員通信作成発行 年2回発行	正会員・特別会員に向けて情報を提供する。	各種事業や大会の告知・報告を行なう。	3月・11月		100,000	50,000		その他	2015年 12月 常任
	選挙管理委員会の設置	選挙管理委員会設置	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考する。	次年度理事長候補者並びに次年度監事候補者を選考するにあたり選挙管理委員会を開催する。	随時		0	0		その他	
	例会・理事会のセレモニー会場設営		総会・例会・理事会のセレモニー会場設営	総会・例会・理事会のセレモニー設営。	各種会議毎		0	0		その他	
	総会・定例理事会・常任理事会の資料の確認(コンプライアンスチェック)		総会・定例理事会・常任理事会が適正な資料をもって運営されるようにする。	事務局と連動し、上程前に各議案書の確認を行なう。	随時		0	0		その他	
会員親睦会の開催	会員親睦会の開催	2016年度の組織を円滑に運営する為、会員同士の親睦会を開催する	会員親睦会の開催	随時		0	0		その他		
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						0	860,000	220,000			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会 提出期限
						公益事業	その他事業				
事務局	定時総会	第7回 定時総会	前年度事業決算、新年度役員就任等の議案を審議する。	総会にて上程議案を決議。	2月29日(月)		34,000	34,000	2月例会	その他	
		第8回 定時総会	1年を振り返り、反省と共に次年度へ向けて意思疎通を図る為。	総会にて上程議案を決議	12月15日(木)		25,000	25,000	12月例会	その他	
	臨時総会	臨時総会	臨時の決議案がある際に開催する。	臨時総会において決議すべき議案が上程された際に開催し、決議を行う。	随時		30,000	30,000		その他	
	褒賞特別委員会の設置・運営	会員褒賞事業	各委員会並びにメンバーが取り組んできた事業の功績を振り返り、褒賞を授与し今後の運動の活性化を図る。	褒賞特別委員会及びアワードセレモニーを開催する。	12月		10,000	10,000		その他	
	事業報告書発行	事業報告書作成事業	正会員・特別会員等へ事業の報告を行う。	各事業をまとめ、当該年度の事業報告書を発行する。	12月		90,000	90,000		その他	
	十和田青年会議所のPR事業	十和田青年会議所のPR	60周年を迎える十和田青年会議所を更に多くの市民へ周知して頂く事を目的とする。	・パンフレットの配布。 ・十和田市の季節のイベントでブース出展し、青年活動の紹介及びPR品の配布	随時		30,000	0		その他	
	ホームページの管理・更新	ホームページの公開・管理・更新	JC運動等をネットを利用して広めPRする。	・ホームページの公開・更新・管理。 ・JC運動等の掲載と情報公開。	通年		60,000	36,000		その他	
	各委員会事業の記録・広報	各委員会事業の記録・広報	各事業を記録して今後のJC運動等の参考資料とする。	当年度の例会、事業、各大会の画像を撮影し管理する。	通年		0	0		その他	
	総会・定例理事会・常任理事会の資料の確認		総会・定例理事会・常任理事会が適正な資料をもって運営されるようにする。	総務委員会と連動し、上程前に各議案書の確認を行なう。	随時		0	0		その他	
	渉外業務		日本JCをはじめとする他団体との円滑な渉外業務と連絡調整を行う。	他団体との連絡調整並びに案内を行う。	随時		0	0		その他	
	他団体との連絡調整		日本JCをはじめとする他団体との円滑な渉外業務と連絡調整を行う。	他団体との連絡調整並びに案内を行う。	随時		0	0		その他	
例会(セレモニー)の開催		総会・例会・理事会のセレモニーの開催を行う。	総会・例会・理事会のセレモニーの開催。	各種会議毎		0	0		その他		
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						0	279,000	225,000			

委員会名	職務分掌	事業名	目的	事業内容	開催日時	2016予算		2015予算	備考	事業区分	理事会 提出期限
						公益事業	その他事業				
財政局	公益社団法人格の維持・継続		公益社団法人格を維持・継続する。	公益社団法人の約款・約款に従った事業が適正に行われるように支援する。	随時		10,000	10,000			
	財政の適切な管理・執行		年会費納入及び財政を適切に管理する。	事務局と連動した年会費及び財政の管理。	随時		0	0			
	登記、会計管理		2016年度(公社)十和田青年会議所の運動が適正に行われるようにする。	・登記業務 ・財務会計管理	随時		0	0			
	各事業の収支予算案並びに決算書の確認		理事会・常任理事会が円滑に行われるようにする。	上程された収支予算案並びに決算書を不備が無いかを確認する。	各種会議毎		0	0			
						公益事業 2016予算計	その他事業 2016予算計	2015予算計			
						0	10,000	10,000			